

L'aile d'Howl



秋深し 隣は何を するぞ…
もちろんハンドボールですよ！
運動の秋はまだまだ続きます

【ライル・ドウル:ホウルの翼(仏語)】

2008年10月号



1

いわてスーパーキッズのハンドボール体験！

前号でご案内していたとおり、9月27日(土)矢巾町民体育館を会場に「いわてスーパーキッズ体験教室」と題して、ハンドボールの講習会を行ないました。昨年度選出されたいわてスーパーキッズ第一期生の皆さん(現在小学校6年生～中学校1年生)がなんと40名以上も参加しました！



小学生向けのトレーニング教書を作成したことで知られる山本 繁先生(大慈寺小教頭)を中心に、不来方高校の内記先生、小川先生、県内少年団のコーチングスタッフが指導陣として集結しました。さらに、U-18 全日本代表に名を連ねる佐々木 莉沙 GK(不来方高3年)と安倍 千夏選手(不来方高2年)を筆頭に、不来方高女子ハンド部のメンバーがゲストとして参加してくれました。全国レベルの指導陣と現役選手たちに囲まれ、キッズにとっては非常によい刺激になったことでしょう。さて、パスやシュートといった基礎練習からスタートした講習会でしたが、特筆すべきはやはりキッズの運動能力そして吸収力の早さ！今回初めてハンドボールをやるというキッズがほとんどでしたが、徐々にコツをつかみはじめ、気が付けば

高校生顔負けのシュートを放つ子も何人かできてきました。

講習会の最後は、チームに分かれてのゲームを楽しみました。ミニバスなどで培った感覚をもとに、ハンドボールのコート上でも素晴らしい位置取り、動きを見せます。たった1時間ほどの講習会ですぐに試合ができるのですから、それだけでもすごいです！

最後を締めくくったのは不来方高女子部 VS 中1 選抜のゲーム。U-18 佐々木 GK を守護神に、キッズは全国レベルのチームに臆することなく勝負を挑み、強烈なミドルシュートを武器になんと！1点差で不来方高に勝ちました！

あっという間に終了した講習会でしたが、閉会行事の感想でも「とても楽しかった」という声が多く聞かれ、じゃんけん大会の景品であったハンドボールグッズを手に、キッズたちは笑顔で会場を後にしました。



2

2008年の社会人リーグが全日程終了！

今年6月初旬にスタートした県社会人リーグが、今シーズンを無事に終了しました。最終日となった10月5日は、大分国体と重なったために出場チームが少なかったものの、参加したチームは来シーズンからの昇格・降格、さらには冬の県総合選手権の出場権をかけて熱戦を繰り広げました。特に1部の花巻クラブVS盛岡商友会は、勝敗によって県総合選手権への出場条件が変わるということで、両チームともに気合の入った試合となりました。



試合は予想どおり序盤から接戦となりましたが、なんとか終盤リードを保った花巻クラブが勝利を収めました。
その結果、1部リーグは1位志高クラブ、2位不来方クラブ、3位富士大学、4位花巻クラブという最終順位になりました。花巻勢が上位入賞、特に花巻クラブは一昨年2部落ちた悔しさをバネに1部上位に返り咲いたことはとても喜ばしいことです。
社会人リーグに参加された皆さん、本当にお疲れ様でした。来シーズンも頑張りましょう！

3

県南大会が終了！花巻勢が大健闘を見せる！

第41回目を迎える県南秋季大会が10月11日、12日に開催されました。今回は今年から始まった県高校秋季大会の最終日とドッキングしての開催となりました。

小学生部門はめずらしく土曜日の午後の試合となりました。過去の記録を振り返ってみると、2、3年前は男女混合で試合を行っていましたが、今は男女別、さらにU-10の部もできるほどです。岩手のハンドボールが小学生の世代まで着実に普及してきていることを改めて感じることができます。

中学生部門は土曜日の予選リーグを勝ち抜いてきたチームが、12日に順位決定戦に臨みました。女子は花巻中 VS 矢巾中の決勝戦。夏の中総体では県優勝を果たした矢巾に対し、花巻中はなんとか食らいついていく滑り出し。前半は負けていましたが、守って速攻の形が出始め、キャプテン佐々木選手の1対1もさえ、後半ついに逆転！花巻中女子は嬉しい初優勝を飾りました！



そして男子決勝では花巻中 VS 花巻北中の花巻対決が実現！
なんとか女子に続きたい花巻中でしたが、対する花巻北中の速攻、センター中村選手の1対1などで徐々に差を広げます。花巻中もエース阿部選手のロングシュートなどで対抗しますが9点差をつけられ、結果として現時点での実力差を縮めることができませんでした。

しかし、中学生の部は男女とも花巻勢が制するという非常に喜ばしい結果でした

一般女子の部では、萩江クラブとの接戦を制した桐花クラブが決勝で富士大に挑みましたが、「守って速攻」のペースを終始保った富士大が大差をつけて優勝を果たしました。



一般男子の決勝は花巻クラブ VS 富士大の顔合わせ。若い大学生に対し、花巻クラブも部活を引退したばかりの高校3年生を加えた布陣で臨みました。中でも、森田亮二、隆亮両選手の親子プレーは非常に注目でした！試合は一進一退の攻防でしたが、高校生からマスターズ世代まで幅広い年代が集結して、それぞれ味のあるプレーを見せた花巻クラブが2年連続の優勝を飾りました！

L' aile d' Howl (ライル・ドウル)
2008年10月号
2008年10月20日 発行

発行：花巻市ハンドボール協会